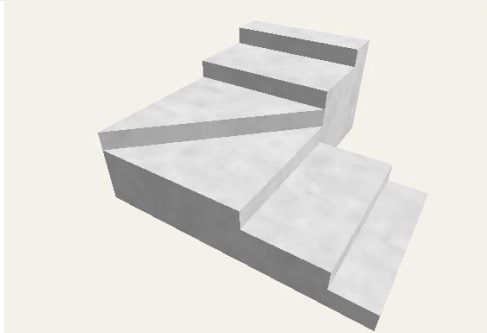


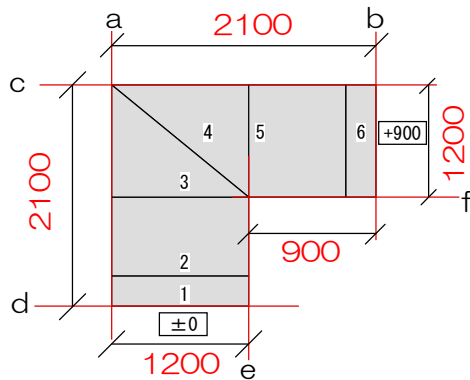
# L型階段の作成方法

L型の階段を作成してみましょう。



## L型階段の作成方法

レイヤは「ユニット」



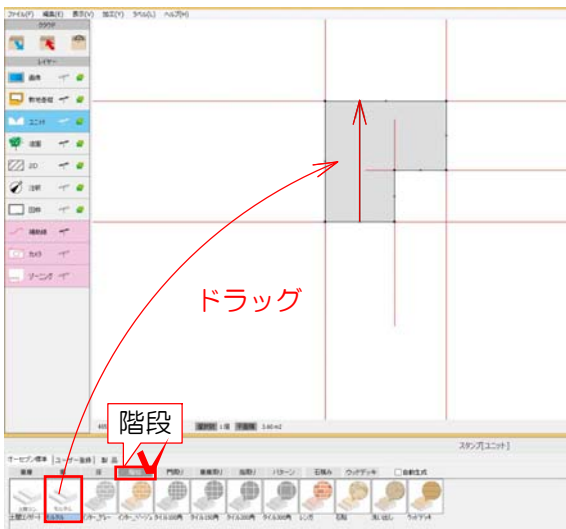
### 1 補助線を配置

1-1：補助線をa~fまで配置して階段の形を作成します。

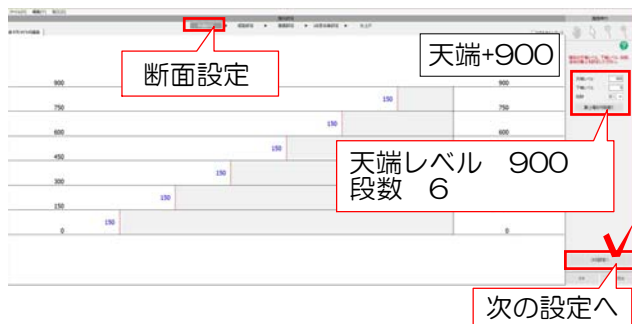
### 2 階段の配置・設定

2-1：階段ユニットをドラッグで配置します


※ユニットの階段を選択して今回はモルタル階段をドラッグして配置してください。

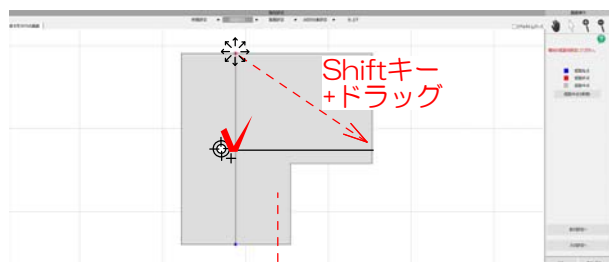


2-2：階段をWクリックします。  
階段デザイナーが起動します。



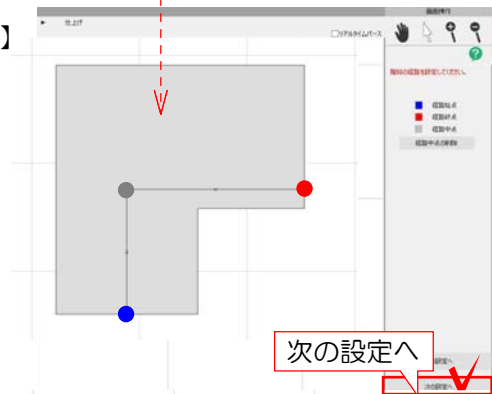
2-3：断面図設定で右側の天端レベルを900段数を6段に設定します。設定後、次の設定へを選択します。


 段数は150で計算されおおよその段数が表示されます。段数を手入力し変更もできます。



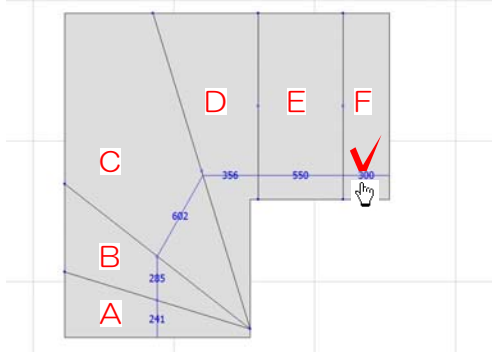
2-4：動線の入力をします。中心のXの上にマウスを移動させ✳マークの時にクリックして頂点を追加します。次に、一番上の経路終点（赤い点）をドラッグで右に配置します。この時Shiftキーを押しながらドラッグすると垂直に点を配置できます。

【作業後】

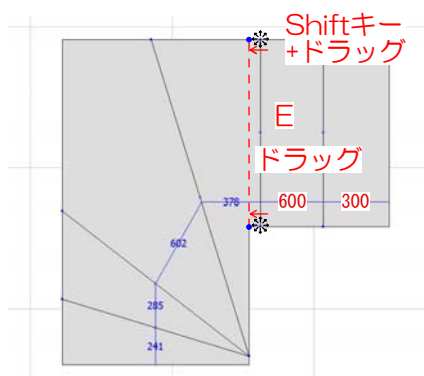


 間違っって頂点を作成してしまった場合はグレーの頂点の上で✳マークの時に右クリックで削除できます。

次の設定へを選択します。

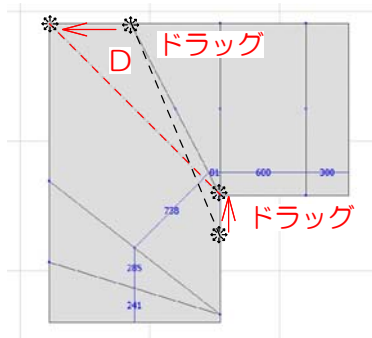


2-5：階段の形状を作成します。右側のFの踏み面を300に設定します。数値の上にマウスを移動して☞マークの時にクリックして数値を入力Enterで確定します。

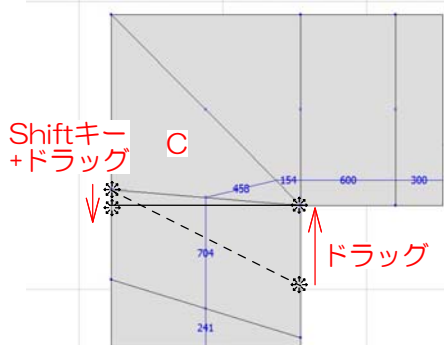


2-6：右側のEの踏み面の調整をします。Eの階段の左下の頂点をドラッグで階段の角に移動します。次に左上の頂点をShiftキーを押しながらドラッグで垂直に移動します。

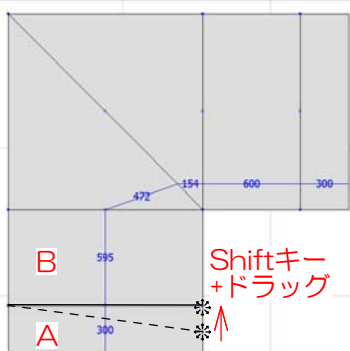
※頂点を移動したことによって、600数値が変更されます。



2-7：Dの踏み面の調整をします。  
Dの階段の左上の頂点をドラッグで階段の角に移動します。次に右下の頂点をドラッグで階段の角に移動します。

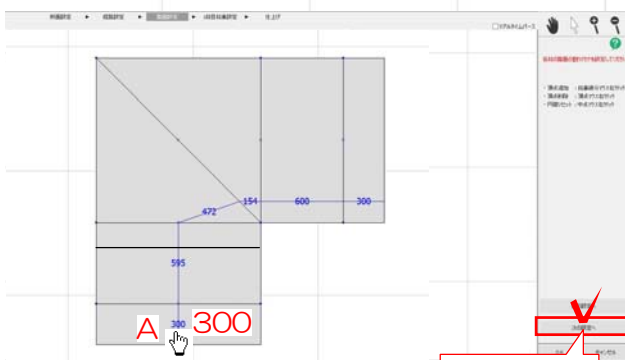


2-8：Cの階段を作成します。  
右下の頂点を右上の角に向かってドラッグで移動します。左側の頂点はShiftキーを押しながらドラッグで垂直に移動します。

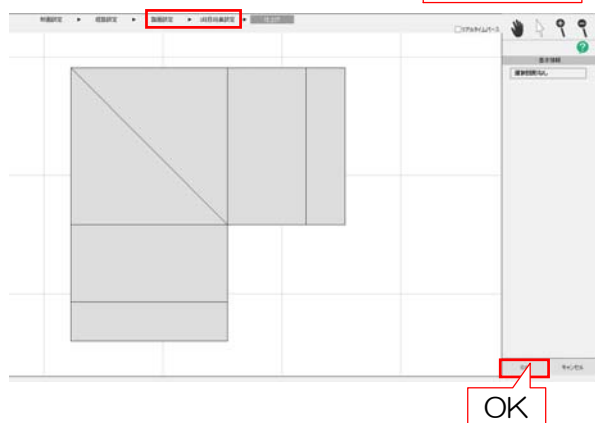


2-9：Aの階段を作成します。  
右側の頂点をShiftキーを押しながらドラッグで垂直に移動します。

※Bの階段はAを作成すると作成されます。



2-10：数値の上でマウスマークの時にクリックして300と入力します。  
設定後次の設定へを選択します。



2-11：1段目段鼻設定は何も設定せずに次の設定へを選択し、仕上げの画面でOKを選択し完了です。